

Warm bath

白井沫

トラック3 「たすけてください、おねえさま」

「ひいっ」

「はー……っ、はー……ッ！」

(大丈夫、布団にこもつてたら大丈夫、だいじょうぶだいじょうぶ誰も来ない大丈夫何も聞こえない大丈夫何ともないし大丈夫大丈夫大丈夫)

「ッ！」

(だれか、だれか来つ、だれ、だれ、だ)

「ひっ、ひ、おね、さま」

「お義姉様あ！」

Warm bath

白井沫

「おねえさま、
おねえさまおねえさま」
〔おねえさま〕

〔ぼくの、
おねえさま〕

「おねえさま」
〔おねえさま〕

「あつ、あう、あ……」

「ん、んんう」
「んむ」

「ごめんなさい、ごめんなさい」
「こんなの駄目だつて言われると分かってます。でも、でも」
「ぼく……つ」

「おねえさま、
おねえさまおねえさま」
〔あつたかい、
だれかのたいおん、
はじめて。あつたかい〕
〔ひとりじやない〕

「こ、わかつたです」

「こわくて」

「雷が、雷も、ぜんぶ」

「頑張ろうと思つて、でも体駄目で、ガタガタして」

「こわくて……っ」

「あ、んむつ、んぬう」

「おねーさま」

「あう」

「手……、あつたかい」

(ぎゅ、……ぬくぬく……)

「あ、あは……。お義姉様にぎゅつしてもらえて、へへ……、安心、しちやつて」
「震え、止まつたかも、です」

Warm bath

白井沫

「ン、んん」

「あり、がとうございます」

「あの、その、えと……」

「ひいっ!?」

「あ、あ、あ……」

「へあ……？」

「いつしょ？」

「ずっと？」

「一緒に……？」

(ずっとずっとずっと……?)

「あ、あうつ」

Warm bath

白井沫

「あ……」

「あ、あう、あ、……は」

「だい、だいじょうぶ。だいじょうぶ、です」
「ぎゅって、されてるから」

「え、えへ」

「は」
「へへ」

「雷は、苦手、です」

「あらしも、ちょっと」

「昔から駄目で」

「あ、あは、あはは」

「僕、孤児院に捨てられてた日が嵐の日だったみたいで、あは」

「雷が、凄かつたらしくて」
「それで、はは、その、ちょっとあはは」

「こういうひ、ダメなんです」

「いきも、むずかしくて」

「どうしようも、なくって」

「でも、へへ、はは」

「だれかと、いっしょなんて、はじめてだから」

「だから」

「ちょっと、こわくないです」

「は、あえ？」

「あ、ちょ、んんっ！」

Warm bath

白井沫

(お、おふ、おふ、おふと、おふ、つ、つれこまれちゃった!?)
(あ、あう)
(あう)

「あ、んう」
「おねーさま」

「はう、う」

(ちかい)

(ちかくて、)

「お義姉様、良い匂い」

「あまくて、なんだか、おちつきます」

「ん、ん……」

「えへ」

「はい」

Warm bath

白井沫

「はい」

「ありがとうございます、
お義姉様」